

高等学校 令和4年度（1学年用） 教科 保健体育 科目 体育

教科：保健体育 科目：体育 単位数：2 単位
 対象学年組：第1学年 組～ 組
 教科担当者：

使用教科書：（大修館書店）

教科 体育 の目標： 事故・ケガの防止に努め、生徒の自主性を促しながら、記録・体力の向上を目指す。
 【知識及び技能】 今までに身に付けた運動能力や知識を基礎に、様々な練習方法や作戦を駆使して運動することができること。
 【思考力、判断力、表現力等】 今までに身に付けた運動能力や知識を基に、自己の体を使って様々な運動を表現すること。
 【学びに向かう力、人間性等】 運動を通して仲間とコミュニケーションをとり、協力して取り組むこと。

科目 体育 の目標： 事故・ケガの防止に努め、生徒の自主性を促しながら、記録・体力の向上を目指す。

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
生涯にわたって必要な運動の知識や技能を身に付け、自身の健康を保持増進するとともに、生涯にわたってスポーツライフを実践しようとする。	運動を通して、自身の考えを正確に伝えたり、他者の考えを正確に聞き取り、協力して様々な運動を表現しようとする。	自身の体力・技術の向上のみならず、他者への助言を通して協力して、運動に取り組もうとしている。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
前期	・オリエンテーション 【知識及び技能】 体育の約束事を理解させる。 【思考力、判断力、表現力等】 体育の約束事を理解し、実践させる。 【学びに向かう力、人間性等】 他者と協力して約束事を守らせる。	・授業時の服装や施設の説明、禁止行為や年間授業種目の説明、感染症対策を理解する。 ・オリエンテーション資料	【知識・技能】 【思考・判断・表現】 【主体的に学習に取り組む態度】 を実技テストやワークシート、日頃の取り組みなど各観点に基づいて評価し、学年末に5段階評価の評定にまとめる。	○	○	○	2
	・体づくり運動/体育理論 【知識及び技能】 スポーツテスト及び体育祭種目のルールを把握し、実施させる。 【思考力、判断力、表現力等】 スポーツテスト及び体育祭種目の運動を他者と協力して表現させる。 【学びに向かう力、人間性等】 他者と協力して実施させる。	・新体力テストの計測の仕方や内容を理解する。 ・新体力テストの安全面を理解する。 ・スポーツテスト各種目の用具 ・体育祭各種目の用具	【知識・技能】 【思考・判断・表現】 【主体的に学習に取り組む態度】 を実技テストやワークシート、日頃の取り組みなど各観点に基づいて評価し、学年末に5段階評価の評定にまとめる。	○	○	○	10
	・水泳/球技 【知識及び技能】 水泳 ク ロール・平泳ぎを習得させる。 球技 男 子：ソフトボール 女 子：バスケットボール・バレーボール 基礎基 本を定着させる。 【思考力、判断力、表現力等】 水泳 ク ロール・平泳ぎの泳ぎ方とタイム向上について協力して実践させる。 球技 そ れぞれの種目について仲間と協力して基礎を徹底させる。 【学びに向かう力、人間性等】 他者に助言したりされたりして、協力して実施させる。	水泳 ・キックとストロークに分け、一つ一つの動作を確認する。 ・呼吸の仕方やタイミングを指導し、長く泳げるようにする。 ・水泳に必要な用具 ワークシート 球技 ・基本的な技術を定着させ、周囲に教えたり、周囲から教わったりする。 ・課題 のある技術や戦術について、周囲と相談しながら練習を考え、教え合いながら改善に取り組む。 ・各種目に必要な道具 ワークシート	【知識・技能】 【思考・判断・表現】 【主体的に学習に取り組む態度】 を実技テストやワークシート、日頃の取り組みなど各観点に基づいて評価し、学年末に5段階評価の評定にまとめる。	○	○	○	24
後期	・体づくり運動/体育理論 【知識及び技能】 ストレッチやトレーニングを通して必要性を確認させる。 【思考力、判断力、表現力等】 様々なストレッチやトレーニングを部位別に考えさせる。 【学びに向かう力、人間性等】 他者に助言したりされたりして、協力して実施させる。	・ストレッチやトレーニングを通して、重要性や必要性を実感させ、生涯にわたって取り組めるような運動を考えさせながら取り組む。 ・ストレッチやトレーニングに必要な用具 ワークシート	【知識・技能】 【思考・判断・表現】 【主体的に学習に取り組む態度】 を実技テストやワークシート、日頃の取り組みなど各観点に基づいて評価し、学年末に5段階評価の評定にまとめる。	○	○	○	8
	持久走/球技 【知識及び技能】 持久走 クーパー走や記録会を通して自己のペースを把握し、自己ベストタイムを出させる。 球技 男子：バレーボール・バスケット	陸上 自 己のペースを把握して、安定して長い距離を走れるように取り組む。 球技 ・基本的な技術を定着させ、周囲に教えたり、周囲から教わったりする。 ・課題	【知識・技能】 【思考・判断・表現】 【主体的に学習に取り組む態度】 を実技テストやワークシート、日頃の取り組みなど各観点に基づいて評価し、学年末に5段階評価の評定にまとめる。				

ボール 子：ソフトボール 【思考力、判断力、表現力等】 久走 球技 男子：バレーボール・バスケット ボール 子：ソフトボール それぞれの種目について仲間と協力 して基礎を徹底させる。 【学びに向かう力、人間性等】 他 者に助言したりされたりして、協力 して実施させる。	女 持 女 他	のある技術や戦術について、周囲 と相談しながら練習を考え、教え 合いながら改善に取り組む。 ・長距離走に必要な用具 ・ 球技の各種目に必要な用具	○	○	○	34
						合計 78